

## 子どもたちも 能楽体験

2月11日、岩井公民館にて、能楽ワークショップ～はじめての能楽教室～が開催され、子どもたちを含む27人が参加しました。

参加者からは「説明がわかりやすかった」「能楽の奥深さが知れた」「おもしろい体験ができた」などの声がきかれ、伝統文化にふれる貴重な経験となりました。今後も能楽の普及活動に努めていきます。



## 「認知症のサイン～今からできる！ 予防法～」講演会開催



2月21日、ベルフォーレにて、きぬ医師会病院 脳神経外科医 柴田智行先生を講師に、「認知症のサイン」をテーマとした生活習慣病予防講演会が開催され、175人が認知症予防について理解を深めました。

講演では、認知症の症状のほか、メタボ・高血圧症・糖尿病など生活習慣病の予防や、適度な運動や頭を使うことなど、日常の積み重ねの大切さをわかりやすく説明していただき、受講されたみなさんは熱心に耳を傾けていました。

## 広がる避難所HUGの輪 ～避難所運営疑似体験～



▲生子菅分館



▲七重分館

2月17日・24日、公民館分館及び協働のまちづくり市民会議のみなさんが、生子菅分館と七重分館の役員のかたを対象に避難所HUG講習会を開催し、地域の小学校が避難所になった場合、どのように運営していくべきかをゲームを通じて学びました。

トイレの設置場所やペット対応などの課題に頭を悩ませながらも、普段は体験できない避難所運営の疑似体験として、とても有意義な講習会となりました。

「いつかくる」と言われている災害はすでに全国各地で発生しています。防災・災害復興の大きな力になるのは「地域の力」です。避難所HUG講習会に興味のあるかたは、お気軽にお問い合わせください。

■お問合せ 市民協働課 内線 1371